

KAWATABI

Press

かわたびほっかいどう
公式WEB新聞
【かわたびプレス】

Vol.02
2022
March

かわたびほっかいどう
公式キャラクター

表情豊かに「かわたび」を盛り上げます。北海道の河川をイメージした前髪がチャームポイントです!

かわたびほっかいどうへはこちらにアクセス!



Photo: 金山ダム

かわたび情報局

北海道開発局の取り組みから
気になる話題をピックアップ!



◀標茶町 地域おこし協力隊
中道さんと小濱さん
▼うまたび×かわたびの動画

かわたびほっかいどう大賞 審査員

- 北見工業大学
地域未来デザイン工学科
准教授 吉川 泰弘氏
- 一社)シーニックバイウェイ
支援センター
代表理事 原文 宏氏
- かわたびほっかいどう
PR大使 坂本 星美氏
- 一財)石狩川振興財団
理事長 原 俊哉氏

かわたびほっかいどう 大賞・優秀賞が 決定しました!

発信
かわたびほっかいどう事務局

「身近に流れる川にもっと親しみを感じてもらえたら」。北海道内で河川事業に携わる北海道開発局(以下、開発局)職員は日々、こうした思いを抱きながら、川や水辺の魅力を発信する活動を地域の人々と連携し行っています。

今年度からスタートした「かわたびほっかいどう大賞」は、かわたびほっかいどうのWebサイトで紹介した開発局の取り組み(記事)の中から、特に優れた内容のものを表彰する新しい試みです。それぞれの取り組みを皆で共有することで、新しいチャレンジのアイデアやヒントにつなげ、北海道の川の魅力をより多くの人に届けていくことを目的としています。1月後半、数ある活動の中からエントリーのあった13の取り組みを、一緒に活動した地域の方々や開発局職員で紹介するプレゼンテーションと選考会が行われ、栄えある大賞に選出されたのが、札幌開発建設部金山ダム管理所が地元郵便局と共に実施した

「金山風景印」です。金山ダムや空知川などの「水辺の風景」が描かれている南富良野町の3つの郵便局の風景印をスタンプラリー形式で集めながら、地域の魅力にも触れてもらおうと企画されました。

選考会では有識者と開発局職員が、継続性や先進性など6つの視点で採点し、合計点で大賞・優秀賞を選定。大賞に次ぐ優秀賞には、道東ホースタウンプロジェクトと標茶町、釧路開発建設部が連携する「うまたび×かわたび」、美瑛町と旭川開発建設部が実施した「丘のまちびえいサイクルスタンプラリー」が選出されました。

川へ行こう!
川を楽しもう!



かわたび
ほっかいどう

北海道の水辺の観光情報サイト

かわたびほっかいどう

Search!

<https://kawatabi-hokkaido.com/>



SNSでも情報発信中!



注目記事をフカボリ!

かわたびほっかいどう大賞、優秀賞を受賞した記事をご紹介します!



南富良野町の風景印
南富良野町の3箇所の郵便局(金山・幾寅・落合)では、金山ダムや空知川にちなむ風景印が配備されています。

風景印を押してもらうには? 周辺の郵便局位置図
風景印は公印であり、局長さんが押印する決まりになっています。南富良野町内は以下の3箇所の郵便局に押しもらうには、以下の3通りの方法があり、事前に準備するものがあります。風景印が配備されています。



DATA
2021.04.19公開
〈石狩川上流と道北の川/旭川・美瑛・富良野エリア〉
428PV(2022年2月14日現在)



金山ダム周辺で風景印を集めてみませんか?!

「風景印」を水辺の魅力を発信するコンテンツとして活用。

南富良野町にある3つの郵便局(金山、幾寅、落合)で所有する「風景印」に金山ダムなどの水辺の風景が描かれていることから、町の魅力に触れながら風景印を集めるスタンプラリーを郵便局と連携して企画。一般市民や観光客に加え、全国の風景印のコレクターからも注目されたイベントとなりました。

〈審査員より〉
風景印の活用はユニークで先進的。地元郵便局との連携、他地域への展開の可能性を感じました。
私も集めてみたくなるような素敵なデザインでした! 子どもや若者にデザインを募集するするようなコンテストを行なってみても良いかなと思いました。



DATA
2021.11.15公開
〈釧路川/釧路・根室エリア〉
259PV(2022年2月14日現在)



【フォトレポート】うまたび×かわたび

ホーストレッキング、サイクリング、カヌーで釧路川を巡る旅

複数のアクティビティを組み合わせここでしか得られない感動を提供。

標茶町を中心とする道東ホースタウンプロジェクトとの連携によりホーストレッキングとサイクリング、カヌーで釧路川を巡る「うまたびテストツアー」を実施。ホーストレッキングが楽しめるという地域の特徴を活かし、アクティビティを組み合わせることで、大自然の魅力をより感じられるツアーになると期待されています。

〈審査員より〉
観光拠点間の移動が長いのが北海道観光の特徴でもあり、課題です。移動を観光化する取り組みはとても重要ですので、ぜひ洗練された商品にしていきたいです。
魅力的な取り組みなので、実現に向けて今後に期待しています。



DATA
2021.08.06公開
〈石狩川上流と道北の川/旭川・美瑛・富良野エリア〉
531PV(2022年2月14日現在)



【イベント】丘のまちびえいサイクルスタンプラリー

美瑛町などの連携で、水辺を走る爽快感をサイクリストにアピール。

美瑛町内約40箇所に設置されたチェックポイントのQRコードを読み込み、スタンプを集めながらサイクリングを楽しむイベントとして実施しました。スタンプを効率的に集められるおすすめコースのひとつに美瑛川沿いを走る「かわまちサイクリングコース」を設け、サイクリストに水辺の魅力をもっとPRしました。

〈審査員より〉
かわまちづくり事業や「かわたび」の趣旨をしっかりと意識して美瑛町や地元関係者とも連携して成果を上げており、更なる発展が楽しみです。
昨年に比べ参加者も増えていて、確実にファンが多くなっていますね! SNSで発信するともっとファンが増えていくのでは?

かわたび QUIZ



写真提供:北見工業大学 吉川准教授

Q.春に要注意! この現象の名前は?

春が近づいて気温が高くなると、冬の間に凍結した川の氷が下流に流れ、川をせき止め氾濫を招くこともある危険な現象です。ヒントは、なんだか美味しそうな響きの「ア〇スジ〇ム」。正解は次号のかわたびPressで発表します!

◎前号のかわたび QUIZの答えは「ウメボン樋門」



Twitter写真館

国土交通省 北海道開発局
帯広開発建設部
@mlit_hkd_ob



【氷の宝石 / #ジュエリーアイス】